

クリーンな会社へ信念

「コンケン」岡山「暴力追放宣言」10年

暴力団の資金源を断つため、暴力団対策法が組員らによる不当要求行為を厳しく取り締まる一方、あらゆる手法で事業者側に接触を図り、金銭を要求する行為は後を絶たないといわれる。「みかじめ料」の求めに屈した過去を持ち、2007年2月の「暴力追放宣言」以降、不当要求を毅然とね返してきたと自負する会社がある。岡山市南区海岸通の解体業「コンケン」だ。近藤義会長(70)が宣言の意義、この10年の取り組みを名で語った。(柏谷和宏)

「暴力追放宣言」とつながった。暴力団の調査でみかじめ料に課税する不明会計が明るみとなり、1億円を超える追徴課税を命じられた。経営は破綻寸前に陥り、これに反発した。健全な経営には法令違反をゼロにして社会的信頼を回復していくことが必要だと決意。暴力団側は資金源の断絶を失うことになる。それだけに関係断絶に向け、06年6月に始めた交渉は難航した。県暴力追放運動推進センターや県警のサポートを受け、税務調査から8カ月かけ、ようやく関係の遮断を達成し「宣言」を出すに至った。

「暴力追放宣言」を出した経緯は、

2006年4月に受けた

「暴力追放宣言」を手に、宣言の意義を語る近藤会長

「暴力追放宣言」を出した経緯は、2006年4月に受けた

不当要求はね返す

この10年間を振り返り、宣言の意義をどう感じるか。暴力団と関係を維持する方が正直、仕事はやりやすかったかもしれない。しかし、不適切な支出が続く上、裏社会とつながる社員が必要となり、嫌な思いをさせた。社員が仕事を誇りを持ち、一生懸命働ける環境にするには、やはり関係を断ち切るしかない。宣言に共鳴してくれる取引先もあり、売り上げは徐々に回復してきた。今や業界では社名を隠しても「宣言を出したこの会社はコンケンだ」と分かるほど取り組みは認知されている。大変な日々だったが、暴力追放宣言を出して本当に良かったと実感している。



「暴力追放宣言」を手に、宣言の意義を語る近藤会長

暴力追放宣言、企業や業界団体が暴力団との関係を断絶を表明する宣言。法律などに明確な定義はない。県内では「暴力団を恐れない」「金を出さない」「交際しない」といったスローガンを盛り込み、警察や暴力追放運動推進センターに提出。同時に宣言書を事業所などに掲げ、アピールするケースが多く見られる。



個性豊かな近代日本画が並ぶ会場

新表現挑む日本画

特別展「国展創立前夜」会期中盤

等岡市六番町の市立 開社共催は会期中盤、竹喬美術館で開かれて1日も美術ファンが訪れる特別展「国展創立前夜」新たな表現を掲げる。大正前期の京都、新個性豊かな近代日本画「山陽新」本画に見入った。

小野竹喬(等岡市出身)や土田麦傳らが1918年に結成した国画創作協会(国展)が来年、創立100周年を迎えるのを機に企画。ゆかりの画家29人の約80点から設立に至った経緯をたどる。会場には、しなやかなヒョウを画面いっぱいに描いた稲垣伸静「豹」、洋画と南画の影響を受けた竹喬の風景画「鳥」などといった明治末、大正前期の優品が並び、訪れた人は一点一点をじっくりと楽しんでいた。

姉と訪れた小倉育枝さん(66)＝倉敷市玉島ね。津山市中心部で

「ごんちゃん号」出発

JR津山線1日3往復 納涼ごんごまつりPR

8月5、6日に開かれ、津山地域の方言で「第39回津山納涼ごんごまつり」(同市、ごんご)にちなんだキャラクター「ごんちゃん」のイラストや開催日を記したヘッドマークの出発式が1日、同市大谷の津山駅で行われた。車両の先頭と後部



JR津山駅で行われた「ごんちゃん号」の出発式

同会議所会頭が「津山市民一体となって津山を盛り上げよう」と呼び掛け、桑木敏則津山駅長は「二人でも多くの人に足を運んでもらえるようPRしたい」とあいさつした。

地元の作陽保育園児21人が、祭りの掛け声「ソーヤレソーヤレ、ごんごに水やれ」と声を出しながら、ごんご列車に合わせた踊りや鼓笛演奏を披露。列車は午前9時44分、桑木駅長と同園の木村竜真ちゃん(5)、ごんちゃん(5)の出発した。まつり初日は、市民約2千人がごんごに扮して市中心部を練る「ごんご踊り」、6日は花火大会があり、約6千発を打ち上げる。(山本未来)

16年相談711件 県センターまとめ

県暴力追放運動推進センター(岡山市北区厚生町)は、2016年に受理した相談件数をまとめた。総件数は711件(前年比19件減)。不当要求などでトラブルになった「相手」が暴力団関係者かどうか特定できないケースが9割を占め、暴力団対策法の規制を逃れるための「潜在化」が進んでいるとみられる。

相談の内訳は、暴力団関係者かどうかの割合が最も多く500件(前年比61件増)。みかじめ料など暴力団対策法に抵触する不当要求は112件(同54件減)、恐喝、傷害といった刑法犯に当たる内容は76件(同6件増)だった。業種別では、金融保険(327件)サービス(94件)卸・小売業(54件)建設業(41件)と続いた。

全ての相談のうち、トラブルの相手が「暴力団」と判明したのは72件、えせ右翼団体や総会屋など反社会勢力は4件だった。残る635件(89.3%)は「不明」。暴力団組織を離脱したように装った人物らが含まれる可能性があるといい、同センターは「法規制の網から逃れようとする動きが背景にある」としている。

同センターによると、16年の相談件数は7年ぶりに800件を下回った15年に続き、2年連続で減少。暴力団への利益供与を禁じ、11年に施行された。残る635件(89.3%)は「不明」。暴力団組織を離脱したように装った人物らが含まれる可能性があるといい、同センターは「法規制の網から逃れようとする動きが背景にある」としている。

暴力団関与不明9割 規制逃れ「潜在化」

「不明」。暴力団組織を離脱したように装った人物らが含まれる可能性があるといい、同センターは「法規制の網から逃れようとする動きが背景にある」としている。

同センターによると、16年の相談件数は7年ぶりに800件を下回った15年に続き、2年連続で減少。暴力団への利益供与を禁じ、11年に施行された。残る635件(89.3%)は「不明」。暴力団組織を離脱したように装った人物らが含まれる可能性があるといい、同センターは「法規制の網から逃れようとする動きが背景にある」としている。

11地点で今年最高気温

高梁33.9度 17人救急搬送

1日の県内は高気圧に覆われて気温が上昇し、所によって真夏並みの暑さに。湿った空気が南から流れ込み、最高気温は、高梁市33.9度(同28.6度)岡山33.2度(同29.1度)など。各地で平年を5〜2度ほど上回り、全16観測地点のうち11地点で今年の最高気温を更新した。

県内の各消防による

白バイパトロール強化

死亡事故多発受け県警

県内の交通死亡事故に繰り返した。6月以降、前年同期を上回るペースで発生しているとして、県警は1日、事故抑止に向けて、交通機動隊と各署の白バイ隊による緊急パトロールを強化した。

岡山県内では、8月末までの2カ月間、事故の多い時間帯や路線を中心にパトロールを強化した。

岡山県警交通機動隊の最大16台と全22署の白バイを、幹線道路以外の道路を中心に県内全域で取り締まりに当たる。(柏谷和宏)

7/4から開催 スカパー!・JLC杯

7/4から開催 スカパー!・JLC杯

場外発売 第4回 ウェスタンヤング 7/4発売

BOAT RACE 児島

岡山県内の交通事故(県警調べ)

区分	30日	本年累計
人身事故(件)	28	3692(-795)
死者(人)	0	45(+1)
うち高齢者	0	25(+3)
負傷者(人)	29	4335(-978)

累計のかつこは前年比。取り締まり強化中

山陽新聞 購読のお申し込みは 0120-341-4301 FAX 086-803-8110 086-803-8013

新築・リフォーム・リノベをお考えの方に!

約90社大集結の住まいの展示相談会 中四国最大級!

第26回「新築リフォーム」 住まい夢フェア Living Dream Fair

本日最終日! 10:00→17:00 入場無料 コンペックス岡山 大展示場

主催/株式会社 ウッドワールドのぞき ☎086-941-8806 共催/岡山住まい夢ネット 協賛/出展メーカー各社 後援/山陽新聞社、OHK岡山放送、RSK山陽放送、日刊木材新聞社 詳しくはWebにて http://www.sumai-yumefair.net/ [facebook] http://www.facebook.com/sumai-yume

平成30年度 岡山理科大学附属高等学校は 変わります。

普通科が3つのコースに変わり、2学科3コースに

- 普通科
 - ・国際コース
 - ・グローバルサイエンスコース
 - ・スポーツサイエンスコース
- 教育学科

第1回 オープンスクール 7月15日(土) 午前9:00-11:00 午後13:30-15:30 場所 本校

第2回 オープンスクール 9月16日(土) 9:30-12:00 場所 本校

第3回 オープンスクール 10月28日(土) 9:30-12:00 場所 本校

部活動オープンスクール 8月21日(月)~25日(金)

岡山理科大学附属高等学校 0120-209817